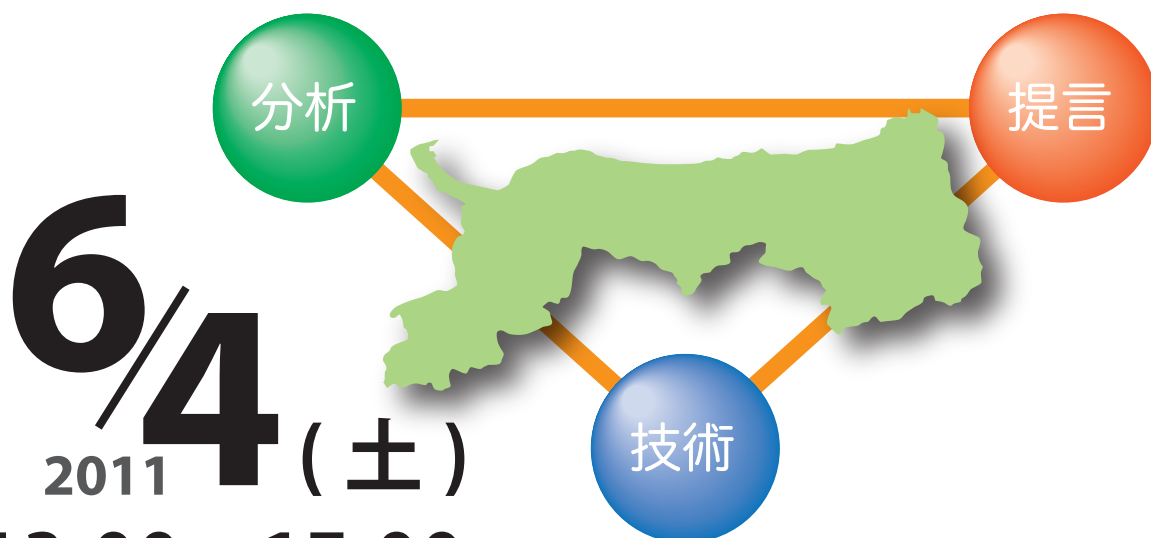


【平成 23 年度 情報通信月間参加行事】

鳥取発！地域交通の新しい姿

公共交通利用促進に向けた情報技術の利用に関するセミナー

<http://cab.ike.tottori-u.ac.jp/busseminar/>



13:00～17:00
鳥取大学広報センター

参加費無料・要登録

主催：鳥取大学 大学院工学研究科

協賛：中国情報通信懇談会

情報通信月間推進協議会

**後援：鳥取大学 持続的過疎社会形成
研究プロジェクト**

総務省 中国総合通信局

電子情報通信学会 中国支部

本セミナーでは、鳥取県の公共交通を対象とした研究や実践を通して、地域の公共交通の現状や情報通信技術がもたらす新しい地域交通のあり方を議論します。都市計画、公共システム、計算機工学それぞれの分野の研究者が集い、総務省のプロジェクトなどで得られた最新の知見を紹介します。また、自治体関係者やバス事業者らを交え議論を深め、鳥取県から地域交通のこれからのあり方を発信してゆきます。

13:00～13:10	菅原一孔	開会挨拶
13:10～13:55	工学研究科教授 福山 敬	公共交通インフラの地域への影響
	工学研究科准教授 小池淳司	交通インフラの整備が地域に与える影響について、以下の観点から紹介する。 1) 鳥取県東部中山間地域におけるフードデザート問題 2) 道路ネットワークの整備が地域の安全安心文化に与える影響の分析
14:05～14:50	工学研究科教授 谷本 圭志	地域公共交通の計画づくり ～現在と今後～
		地方都市、過疎地域における昨今の動向を紹介するとともに、今後の人口減少・高齢社会を見据え、今後どのような公共交通が、また、どのような情報技術の活用が求められるかを紹介する。
15:00～15:45	工学研究科教授 菅原 一孔	情報技術の利用による公共交通機関の利便性向上
	工学研究科助教 伊藤 昌毅	5年以上の実績があり、現在は月 11 万件のアクセスがある公共交通機関利用援助システム「バスネット」を中心に、情報技術が公共交通にもたらす可能性を、SCOPE による研究成果やユビキタスタウン構想事業などを交えながら紹介する。
15:55～16:55	大学研究者 県及び市担当者 バス事業者 他	パネルディスカッション「鳥取発！地域交通の新しい姿」

※プログラムは変更の可能性があります

会場案内

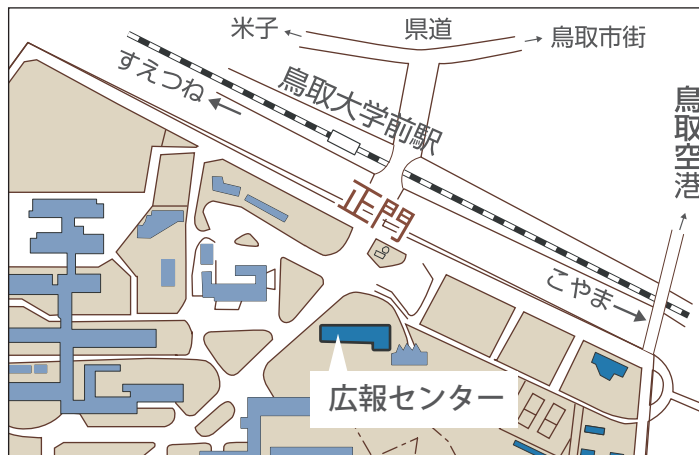
鳥取大学 広報センター

JR 鳥取大学前駅より徒歩 3 分、正門を入ってすぐ左の建物が会場になります。

広域地図



鳥取大学キャンパス周辺地図



参加申込書

以下の内容を FAX または Email でお送りください。

6 月 4 日開催の「公共交通利用促進に向けた情報技術の利用に関するセミナー」に参加いたします。

氏名 (代表)

ご所属・役職

氏名

ご所属・役職

氏名

ご所属・役職

氏名

ご所属・役職

氏名

ご所属・役職

代表者連絡先

電話番号：

Email:

■参加申込、お問い合わせ先

鳥取大学 大学院工学研究科 助教 伊藤 昌毅

Phone/FAX: 0857-31-5810

Email: busseminar@ike.tottori-u.ac.jp

参加申込期限

5 月 31 日 (火)